

Power PMAC

Turbo-PMAC2 を凌ぐサーボ演算処理能力を有する高機能モーション・コントローラ

特 長

● PowerPC (最大 1GHz) + RT-Linux 採用の革新的モーション・コンピュータ

ハードウェア倍精度浮動小数点演算対応による演算処理能力の向上、DDR2 採用による内部メモリの大容量化 (最大 2GB) など、Turbo-PMAC の能力を大幅に上回る演算パフォーマンスを実現。ユーザ定義サーボアルゴリズムや PLC プログラムを C 言語で記述できるため、アプリ開発の自由度も向上。HDMI オプションもサポートし、コントローラの域を超える高機能モーション・コンピュータへとイノベーション。

● 豊富なアクセサリボードとソフトウェア機能で抜群の拡張性

Turbo-PMAC 用アクセサリボードとの組合せにより、各種 A/D, I/O 及びフィールドバス (DeviceNet Master/Slave, CC-Link 等) インタフェースを追加して多様なシステムを構築可能。EtherCAT Master 機能 (GPU オプション) も新たに加わり、他に類を見ない拡張性を実現。アクティブ・ヨー制御や制振制御プレフィルタなど新機能が追加されただけでなく、位置補正の 3 次補間機能など従来のソフトウェア機能も大幅に強化。

● Power PMAC 専用アクセサリとの組合せで最適なシステム構築

新開発のゲートアレイ「DSPGATE3」搭載アクセサリとの組合せにより、コストとパフォーマンスを最適化。軸制御用インタフェース ACC-24E3 では A/B 相入力だけでなく、EnDat2.2, Biss-C 等の各社シリアル ABS プロトコルにも標準対応。オプションにてアナログ (1Vp-p 正弦波) 出力エンコーダのダイレクト接続にも対応 (16,384 分割)。

ハードウェア仕様

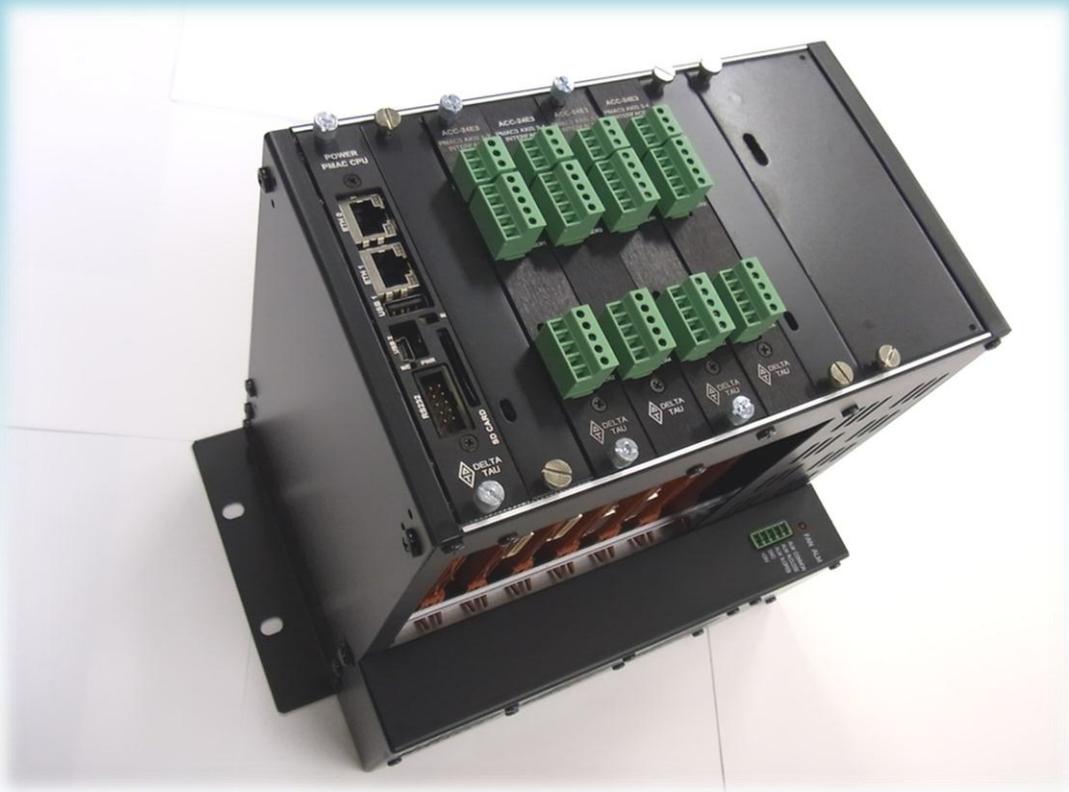
項目	仕様
制御軸数	最大 32 軸 / 32 座標
サーボ更新周期	440 μ s (パラメータで高速化可能)
プロセッサ	PowerPC EP460EX 800MHz / 1GHz オプション
オペレーティングシステム	Linux, リアルタイムカーネル Xenomai
インタフェース	Ethernet 1000BASE-T, RS232C, USB2.0 (A メス, ミニ B オス), SDHC スロット
対応アクセサリ	ACC-24E3, ACC-5E, ACC-14E, ACC-24E2, ACC-24E2A, ACC-24E2S, ACC-28E ACC-36E, ACC-51E, ACC-59E, ACC-65E, ACC-68E, ACC-72E, ACC-84E

株式会社ピーマック・ジャパン

〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町 3-6-7 人形町共同ビル 6F

TEL : 03-3665-6421 FAX : 03-3665-6888

URL : <http://www.pmac-japan.co.jp> E-mail : info@pmac-japan.co.jp



Power UMAC (8 軸制御構成例)



Power PMAC CPU (EtherCAT オプション仕様)